

### 3 感染拡大防止に係る重要な留意点

- (1) 参加者が少ないイベントであっても、感染リスクはイベントの形態や場所によって異なることがありますので、十分留意してください。例えば、密閉された空間において大声での発声、歌唱や声援、又は近接した距離での会話等が想定されるようなイベント等に関しては、「施設の使用制限」や「業種別ガイドライン」の内容も踏まえて対応するよう心がけましょう。

#### 【感染及び離隔についての知識（参考）】

◆ 感染対策を全くしていない場合、「目、鼻、口」の粘膜からどのような経路で感染するか？

→ 感染した人と近距離（約1 m以内）で長時間（約15分間以上）会話することで感染した人の吐息や咳のしぶきに含まれるウイルスが「目、鼻、口」から侵入することで感染する。数分以内の会話は低リスクであり、また、感染した人の横をすれ違うだけでは感染しない。

基本的に空気を介して感染することはないと考えられており、感染者の吐息や咳に含まれるウイルスは、1～2 m漂う間に水分が蒸発して乾燥し、乾燥したウイルスは感染力がないと考えられている。しかし、換気が悪く湿度の高い部屋では、感染者の吐息に含まれるウイルスが部屋の中でしばらくの間漂い続け、それを吸い込むことで感染する可能性がある。

（文献：洛和会音羽病院 HP 資料）

- (2) 感染発生の場合に備え、イベント主催者等は、可能な限り参加者等の住所・氏名等を確認（個人情報取り扱いには十分注意、参加者等に対して必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されることを事前に周知）してください。また、参加者に対し、スマートフォンを活用した厚生労働省から提供されている接触確認アプリ（COCOA）等を周知してください（接触率の低減や感染の拡大防止に寄与）

#### 【「接触確認アプリ（COCOA）とは？（参考）」】

◆ スマホにアプリをダウンロードした人同士が1 m以内の至近距離に15分以上いると「Bluetoothूस」と呼ばれる無線通信機能を使ってお互いのスマホに記録が残り、記録は14日間保存される。）